



# 東明

□令和3年6月24日発行

□男鹿市立男鹿東中学校

男鹿市船越字根木169番地

## 熱く燃えた若竹の健児

### 英志を胸に挑んだ地区総体

#### たくさんの県大会への切符を手に凱旋！

待ちに待った男鹿潟上南秋中学校総合体育大会が6月19日(土)、20日(日)の二日間にわたって開催されました。本番当日に向けた気運の高まりが、運動部活動の選手たちの練習に向かう眼差しや気合いのあふれた声、グラウンドやコートで力強く駆け回る姿から伝わってきました。

結果は、バスケットボール女子、柔道女子、陸上男子が優勝を飾ったほか、ソフトテニス男子、柔道男子が準優勝、個人優勝が多数と、たくさんの栄冠を東中に持ち帰ってきました。県大会への切符を手にした選手の皆さん、地区代表として、東中の代表として、思う存分力を発揮してください。

惜しくも優勝を逃した種目においても、もてる力を存分に発揮し、これまでで最高のプレーができたとの報告もありました。若竹魂を発揮し、粘り強くゲームセットまで果敢に挑み続けた選手たちに、たくさんの勇気と感動をもらいました。選手の皆さんの奮闘に、心から拍手を送ります。

声を出しての応援の禁止や入場者数等の制限がある中であっても、温かく生徒を見守り激励してくださいましたご家族の皆様、地域の皆様、たくさんのご支援ありがとうございました。練習試合等も含めて選手の送迎にご協力いただいた皆様にも、この場を借りてお礼申し上げます。このようなたくさんの方々を支えられて精一杯プレーができたことを忘れず、感謝できる東中生であってほしいと願います。

本大会を通して学んだことを、今後の学校生活に必ずや生かしていきましょう。

プレープレー若竹の健児！



△放送による激励会  
教室で応援する2年生



△3年生の学年激励会  
プレープレー東中～！



△結果発表の瞬間  
「総合優勝、赤組！」



(文責 森山)

### 運動会大成功！魅せた団結！

#### 響いた！応援の声 (ファンファーレ)

6月2日(火)、爽やかな風が吹き渡る晴天の下、運動会が行われました。開会式後の気合い十分な準備体操の掛け声から、すばらしい運動会になる予感がしていました。終始、運動会のテーマ「響け応援の声 (ファンファーレ)」のとおり、グラウンドには仲間を応援する熱い声援が響き渡る、感動の運動会が繰り広げられました。



△選手宣誓をする各組団長

全ての種目が見所満載でしたが、執行部発案の新種目、部活動対抗リレーの盛り上がりは目を見張るものがありました。真っ向勝負に挑むチームや工夫するチームなど、会場を沸かせました。

また、恒例の色別の応援合戦では、組のために声を振り絞り、体全体で応援する姿が見られ、グラウンドは熱気にあふれました。どの組も本番が最も完成度の高い応援となり、練習段階からの3年生のリーダーシップ、それを支える1、2年生のフォローシップで結ばれた、各組の強い団結力を見せつけました。3年生の気迫に背中を押され、進んで円陣を組み、掛け声を上げ始めた1年生の姿も感動的でした。縦割りで行うよさが、最大限に発揮されました。今年度初めて全校生徒で分かち合ったこの感動は、東中生一人一人の記憶に刻み込まれました。きっとこのすばらしい伝統は受け継がれてゆくことでしょう。

東中生のたくましさを感じられるとともに、東中生がとても誇らしく思えた一日になりました。

